

## ファミリーホーム職員からの意見聴取結果（主な意見）

### やりがい

- ファミリーホームでの養育をしていてやりがいを感じることは何ですか。
  - ・子どもとの関係性を少しずつ作っては壊して、を繰り返していくところ。卒園後に切迫した相談がくることも多い。
  - ・日常の生活が穏やかに送れる「幸せ」は感じるが、子育てなので、仕事としての「やりがい」とは異なる。
  - ・小さい頃から養育している子は我が子同然と感じる。

### 課題や辛さ

- ファミリーホームでの養育をしていて困難や辛さを感じることは何ですか。
  - ・施設では分担して業務に当たれるが、ファミリーホームは組織が薄いため、ホーム長が一人で何役もこなさなければならない。
  - ・行政との連携を大切にしているつもりだが、児童相談所とうまく連携が取れていないと感じる。
  - ・家庭のように生活しているので、一人の子の問題であっても他の子どもにも与える影響が大きい。

### ファミリーホームでの養育を継続するために必要な支援

- ファミリーホームでの養育を継続するために、どのような支援を希望しますか。
  - ・措置費や補助金を手厚くしてもらいたい。
  - ・定員を減らしてもらいたい（全国ファミリーホーム協議会は 4 人定員で要望を出している）。
  - ・職員のレスパイトの充実。
  - ・処遇困難ケースを委託された場合、その児童を一時的に受け入れる施設の選択肢を増やしてほしい。

## ファミリーホームで養育する利点

●施設での養育と比べ、ファミリーホームで養育することには、どのように良いことがあると感じていますか。

- ・意見決定に小回りが利く。突然の予定変更も可能なところが家庭に近い。
- ・個別対応しやすく、一人に時間をかけた対応ができる。
- ・地域と繋がりやすい。
- ・施設ほどルールがないので、我が儘が言えて自由度が高い。

## ファミリーホームで養育する課題

●施設での養育と比べ、ファミリーホームで養育することに、課題と感じていることは何ですか。

- ・施設は多職種が関わるので、サポート体制が手厚いが、職員が少人数のファミリーホームでは難しい。
- ・施設はチーム競技など、集団行事がやりやすいが、ファミリーホームではなかなか無い。
- ・限られた空間のため、クールダウン場所の確保が困難。
- ・ある程度の生活基盤が整った子がファミリーホームでの生活に合わせるのは大変だと感じる。
- ・ルールが少ない分、生活の乱れが生じることがある。
- ・ファミリーホームでの養育は子どもにとっての選択肢のひとつだが、子どもの特性によって施設がよいこともあるので、選択肢がたくさんあると良い。

## ファミリーホームにおける人材確保や人材育成について

●ファミリーホームにおいて、職員の人材を確保するためのアイデア、職員の人材育成についての要望やアイデアがあれば教えてください。

- ・現在のスタッフが定着しているので、見ず知らずの他人ではなく、スタッフの知人であれば責任を持ってくれるだろうと思い、紹介で来てもらうことはある。
- ・里親、ファミリーホームに対する世間の認知度が低いので、認知度を上げる必要がある。

- ・子育てと同じ部分もあれば、異なる部分もある。あくまで公的な養育なので、年1回程度、「社会的養護の落とし穴について」などの研修があると良い。
- ・愛着形成は必要だが、子どもに色々な背景があるので、それを理解した上で大人の対応にバラつきがでないよう、連携・統一していくことが必要。
- ・子どもの傷をえぐるようなことが無いように、子どもへの接し方を教えてくれる機会があると良い。

## 児童が進路を考える際に必要な支援

●児童が進路を考える際の支援として、何が課題となっていて、どのような支援が必要だと思いますか。

- ・自立支援コーディネーターは、中学生頃から顔見せをして、子どもたちが相談できる基盤を高校生になる前から築いていってほしい。
- ・退所後も含めた資金を工面するための助成が必要。
- ・措置延長されて進学しても、定期代など支弁されない費用もある。
- ・給付型の奨学金をもらっても、家賃と水光熱費でなくなってしまう。
- ・施設は退所時に寄付から一時金を渡せるところもあるが、ファミリーホームには財源がない。
- ・退所後に生活基盤が崩れてしまうと、生活保護を受けるしかなくなる。
- ・自立援助ホームの数がもっとあると良い。
- ・大学卒業まで安定した生活を送れる環境を整えられれば、進学希望者も増えし進学率は上がる。
- ・措置延長の条件が分かれば、子どもに進学を進められる。

## その他

- ・施設のように大勢の目がないので、職員が異性の子どもと接する際は非常に気を遣う。
- ・退所後に自分の生い立ちについて聞かれることがあった。行政とも情報を共有し、保管しておく必要を感じた。
- ・建物の修繕などに補助金があると有難い。